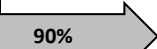
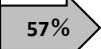
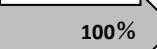
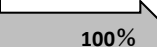

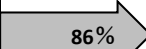



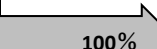


令和6年度 学校経営の自己評価(中間進捗状況)

令和6年8月31日  
東京都立武蔵台学園

	取組目標	目標数値	到達度	現状	今後の予定
1 安全で 安心な 学校運 営の推 進	ア 骨折、頭部のけが、行方不明等、児童・生徒に関する管理内事故の撲滅(年0件)	児童・生徒の管理内事故(年0件)	100%	事故0件 【知】全校ケース会議(4月)や学部会等での情報共有による事故未然防止の徹底	【知】未然防止のためのヒヤリハット確認及び対策共有(毎週)、全校ケース会議(9月)、施設の安全点検(毎月) 【病】原因と対策の情報共有、再発防止の徹底
	イ 体罰・不適切な指導の根絶、いじめの未然防止(年0件)	体罰・不適切な指導、いじめの見逃し(年0件)	100%	事案0件 学校いじめ対策委員会(毎週)、学校生活アンケート(6月)、学校サポートチーム会議(6月)、性暴力・体罰等のチェックシートに基づく校長との個別面談(全教員7月)	学校生活アンケート(児童・生徒、教員)によるいじめの早期発見、早期対応 (【知】11月、【病】11、2月)
	ウ スクールバスの安全で円滑な運行【知】	スクールバスに関する事故(年0件)	100%	事故0件 安全運行支援員及び主幹教諭による降車確認ダブルチェックの徹底(毎日)、安全運行確認のための安全運行支援員のバス乗車(適宜)、乗務員研修会(4月)、どこイルカ(GPS)の訓練(4月)	降車確認の徹底(毎日)、添乗員との安全運行の確認(適宜)、添乗員研修(9月)、どこイルカ(GPS)の訓練(9、1月)
	エ 適切な保健管理、保健指導及び「TOKYO ACTIVE PLAN for students」(令和4年3月策定)(総合的な子供の基礎体力向上方策(第4次推進計画))を参考にした児童・生徒の体力向上及び健康の保持増進	医療的ケアに関する事故(年0件)【知】	100%	事故0件 【知】安全な医療的ケア(毎日)	【知】医療的ケア安全委員会による情報共有を通じた安全な医療的ケアの継続
		療育相談による児童・生徒及び保護者への支援(年9回)【知】	22%	【知】療育相談(2回)	【知】療育相談(7回)
		「保健だより」による感染症・熱中症等予防の啓発(12回以上)【知】	33%	【知】「保健だより」の発行(4回)	【知】「保健だより」の発行(8回)
オ 安全な給食の提供(給食に関する事故 年0件)【知】	給食に関する事故(年0件)	100%	事故0件 【知】外部専門員による摂食指導(11回)、夏季研修(1回)、食物アレルギー対応委員会(2回) 【知】「給食だより」の発行(4回)	【知】摂食指導(未実施者)、食物アレルギー対応委員会(1回及び変更時)、給食試食会(9月) 【知】「給食だより」の発行(7回)	
カ 大規模災害、感染症拡大等、緊急事態に備えた対応策の徹底(集団感染 年0件)	集団感染(年0件)	100%	集団感染0件 感染防止対策の徹底(毎日) 【病】指導場面でのマスク着用の継続(7月)	【知】健康観察による早期発見、保護者や保健室との連携(毎日) 【病】感染管理担当との情報共有	
	大規模災害を想定した実効性ある訓練(年3回)	0%	抜き打ち訓練未実施 教職員総合防災訓練(8月)	抜き打ち訓練(3回) 台風接近時等の警戒態勢の確認及び丁寧な情報発信による安心の提供	

2 人権尊重と個に応じた教育の推進	キ	人権を尊重し、個の状況を理解した教育の徹底(学校評価アンケート 人権に関する保護者満足度100%)	呼名における、小1から性別問わず「姓+さん」の徹底 人権に配慮した指導に対する保護者満足度(100%)	90% 0%	177人中159人(【知】126人中115人、【病】51人中44人) 【知】学校評価未実施 【病】退院時評価(随時)	徹底に向けた個別指導 学校評価の実施・分析・考察に基づく改善策の策定(10月)
	ク	東京都教育ビジョン(第4次)(令和元年6月策定)及び「未来の東京」戦略(令和3年3月策定)等に基づくデジタル技術を活用した教育の推進	デジタルを活用した研究授業(5~12月 全教員一人1回以上) デジタル活用に関する研修会(夏季休業日中2回)	34% 150%	155人中52人(【知】105人中40人、【病】50人中12人) デジタルサポーターやICTリーダーによる研修会(3回、【知】2回、【病】1回)	12月までの全教員実施に向けた進行管理 デジタル技術の向上並びにデジタル活用の推進に向けたデジタルサポーターの活用(随時)
	ケ	一人一人のキャリア発達を見据えた進路指導の充実(企業就労率30%以上)(希望進路先への就労・進学率100%)(過去3年間の企業就労定着率100%)	企業就労率(30%以上) 希望進路先への就労・進学率(100%) 過去3年間の企業就労定着率(100%) 「進路通信」による情報発信(8回以上)【知】 「進路だより」による情報発信(6回)【病】 病院内施設等の職場見学の実施(各学級各学部年1回以上)【病】	0% 0% 84% 36% 33% 22%	キャリアパスポートを活用した進路指導(全児童・生徒)、就業体験(小・中学部) 【知】進路見学・現場実習(高等部) 卒業生のアフターケア(随時) 【知】「進路通信」の発行(3回) 【病】「進路だより」の発行(2回) 【病】病院内施設等の職場見学(4回)	キャリアパスポートの活用、キャリア教育の継続(毎学期) 【知】短期就業体験の実施(高1)、現場実習と進路選択・決定の取組(高2、3) 卒業生のアフターケア(随時) 【知】「進路通信」の発行(5回以上) 【病】「進路だより」の発行(4回) 【病】見学(14回)
	コ	地域の外部人材の活用による専門的な教育の推進	お話し会、読み聞かせ、清掃技能検定、がん教育【知】 和楽器教室、落語教室、腹話術教室、日本茶教室、星空教室、先輩の話を聞く会【病】	25% 33%	【知】清掃技能検定(8月) 【病】腹話術教室(7月)、星空教室(7月)	【知】お話し会、読み聞かせ、清掃技能検定(2回)、がん教育 【病】落語教室、日本茶教室、先輩の話を聞く会
	サ	病院との連携による教育活動の推進【病】(退院時評価満足度100%)	退院時評価満足度(100%)	100%	【病】退院時評価(随時) 病院、教育庁・学校との連絡協議会(7月) 退院・復学支援(随時)	【病】退院時評価(随時)

3 特別支援教育のセンター的機能の充実	シ	特別支援教育コーディネーターを中心としたセンター的機能の充実	<p>「都立版エリアネットワーク」における高校への支援(年10回以上)【知】 </p> <p>市の教育委員会への支援(就学支援委員会等 年30回以上)【知】 </p> <p>病院との連携による入院中の子供たちへの教育相談の実施(随時)【病】 </p> <p>病弱教育の理解促進を目的とする地域向けWeb研修の実施(年1回)【病】 </p>	<p>【知】都立高校生の実態把握のための訪問(4校)及び電話・メール・訪問による相談(5件)</p> <p>【知】就学支援委員会への参加(17件)</p> <p>【病】分教室に学籍がない子供への教育相談(随時)</p> <p>【病】地域向けWeb研修(8月)</p>	<p>【知】都立高校訪問(3校)及び相談対応(随時)</p> <p>【知】小・中学校への支援及び就学支援委員会への出席(随時)</p> <p>【病】病院との連携による教育相談の継続</p>
	ス	社会貢献活動、交流及び共同学習の推進【知】	<p>特別支援教育の理解促進に向けた障害者スポーツを通じた交流の推進(小2回、中・高各1回) </p> <p>直接交流及び間接交流合わせた副籍実施率(小学部60%以上) </p> <p>(中学部30%以上) </p>	<p>桐朋学園小学校とのペガールボールを通じた交流(6月)</p> <p>副籍実施率 小学部51.7% 中学部30.4%</p>	<p>交流(小・中・高各1回)</p> <p>保護者会や個別面談等で副籍交流の好事例を紹介するなど、参加に向けた一層の呼びかけ 令和7年度入学説明会での副籍に関する趣旨説明</p>
	セ	特色ある教育活動の積極的な発信による理解啓発	<p>ホームページへの「センターだより『西』Good News」への本校記事の掲出(年10回以上) </p> <p>ホームページの更新(年150回以上) </p>	<p>GoodNews掲出(1回)</p> <p>ホームページ更新(45回)</p>	<p>GoodNews発行計画に基づく記事作成(9回、【知】6回、【病】3回)</p>
	ソ	東京都特別支援教育推進計画に基づく学籍異動や施設整備等の円滑な事務	<p>都立立川学園及び都立府中けやきの森学園学籍異動対象者への情報提供(年2回以上)【知】 </p>	<p>学籍異動対象者への情報提供(2回) 個別面談・学校公開・見学会等の情報提供</p>	<p>学籍異動対象者への情報提供(随時)、異動校との引継会</p>

4	タ	教員の専門性及び授業力の向上	<p>研究授業(5~12月 全教員一人1回以上)</p> <p>年次研対象者の研究授業への指導主事等による指導・助言(年5回以上)</p> <p>外部専門員等による研修会(年10回以上)</p> <p>都立小児総合医療センター医師等による研修会(年5回)【病】</p>	<p>34%</p> <p>20%</p> <p>130%</p> <p>40%</p>	<p>155人中52人(【知】105人中40人、【病】50人中12人)</p> <p>指導主事等による授業観察(1回2名)</p> <p>外部専門員等による研修(13回)</p> <p>【病】医師等による専門性向上研修(5月)、校外向け理解推進研修(8月web350名参加、満足度98%)</p>	<p>授業改善への意識向上、12月までの全教員実施に向けた進行管理</p> <p>指導主事等による授業観察(4回)</p> <p>【病】医師等による専門性向上研修(2回)、感染管理担当による感染予防研修(1回)</p>	
		チ	ミドルリーダーのマネジメント力向上	<p>目標設定等の検証(4月)、取組目標進捗状況の報告(9、2月)</p>	<p>67%</p>	<p>目標設定等の検証(4月)、取組目標進捗状況の報告(8月)</p> <p>主幹会議による各主任の業務進行、学校運営等マネジメントについての検証と対応(毎週)</p>	<p>取組目標進捗状況の報告(3月)</p> <p>学部・学年・委員会・分掌等運営の進行管理・相談(随時)</p>
5	ツ	働き方改革の推進	<p>サービス事故の根絶に向けたサービス管理(サービス事故 年0件)</p>	<p>100%</p>	<p>事故0件</p> <p>校内巡視及び即時指導によるサービス規律の確認(毎日)、都の通知等に基づいた個人情報の管理徹底、言葉遣いに関する指導(随時)</p>	<p>継続した指導・助言によるサービス規律の徹底(毎日)、個人情報持ち出し簿記入の徹底と確認(随時)、連絡帳、電話対応等での接遇の徹底</p>	
		テ	<p>「学校における働き方改革推進プラン」(平成30年2月策定)及び「学校における働き方改革の推進に向けた実行プログラム」(令和6年3月策定)に基づく教職員のライフワーク・バランスの推進</p>	<p>時間外勤務月45時間以内(達成率100%)</p> <p>年休取得日数15日以上(達成率100%)</p> <p>ストレスチェック受検率(100%)</p> <p>教職員の勤務満足度(100%)</p>	<p>91%</p> <p>71%</p> <p>100%</p> <p>(0%)</p>	<p>月45時間超教員9%(4~8月平均)</p> <p>超過時間の共有(毎月2回)、ノー会議ウィーク(1学期1回)</p> <p>年休取得8日以上130名(71%)</p> <p>年休取得状況の提供(8月)</p> <p>全教職員の提出(7月)</p> <p>教職員学校評価未実施</p>	<p>定時外在校時間の個別提供(月半ば及び月末)、月45時間超の分析(毎月)、ノー会議ウィーク(各学期1回)</p> <p>年休取得状況の提供(1月)</p> <p>健康相談の継続実施(20名)</p> <p>職場環境改善アドバイザーによる集団分析(10月)</p> <p>学校評価(10月)</p>
		ト	<p>経営企画室の適正で円滑な業務遂行と積極的な経営参画(一般需用費のセンター契約集約率60%以上)</p> <p>予算執行率(備品100%)</p> <p>(一般需用費95%以上)</p>	<p>127%</p> <p>100%</p> <p>71%</p>	<p>一般需用費のセンター契約集約率76%</p> <p>備品は全て購入済</p> <p>一般需用費は推定額</p>	<p>センター契約スケジュールを勘案した計画的な予算執行(落差金による補正予算編成を含む)</p>	
		ナ	<p>学校評価アンケート等を活用した学校運営の点検及び改善</p>	<p>学校運営全般に対する保護者満足度(100%)【知】</p> <p>小学5・6年生、中学生及び保護者による退院時評価満足度(100%)【病】</p>	<p>(0%)</p> <p>100%</p>	<p>【知】学校評価未実施</p> <p>【病】退院時評価対象者を5・6年から全児童・生徒に変更して実施(随時)</p>	<p>【知】学校評価の実施・分析・考察に基づく改善策の策定(10月)</p> <p>【病】評価結果の分析・考察(12月)</p>